

熊井の森通信

2022年10月23日 第13号

発行/熊井の森トラスト基金

〒350-0314 埼玉県比企郡鳩山町
楓ヶ丘2-2-1 かわせみハウス
NPO法人はとやま環境フォーラム気付
メール kawasemi3001@gmail.com

☎ 049-227-3001 (FAX兼用) ホームページ <https://hatoyama.info/>

第1部「熊井の森」保全・活用活動の総括報告 第2部 活動報告を元に、阿部治校長が記念講演

SOMPO 環境保全基金助成事業 鳩山町政施行40周年冠事業

第2期 熊井の森 SATOYAMA 自然学校

第3回講座●記念講演

SDGs鳩山版=熊井学 の創生に向けて

自然環境・歴史・文化資源を含めた地域の多様な資源を
丸ごと生かした地域づくりの全国事例と鳩山での試み



10月30日(日)

時間●午後1時～5時

会場●NTふれあいセンター3階会議室

参加費●無料



講師●阿部治氏

熊井の森 SATOYAMA 自然学校校長
立教大学名誉教授
公益社団法人日本環境教育フォーラム理事長

講師プロフィール●1955年、新潟県塩沢町生まれ。視覚障害児における環境教育の研究、日本における総合的な環境教育の構築、アジア太平洋地域におけるESD（持続可能な開発のための教育）戦略の構築と国際ネットワークの形成、ESDにおける地域創生拠点の形成。環境保全功労者環境大臣表彰、日本自然保護大賞沼田賞。

主催●NPO法人はとやま環境フォーラム

●事務所／鳩山町楓ヶ丘2-2-1 かわせみハウス

●電話／049-227-3001

●メール／kawasemi3001@gmail.com

<プログラム>

■基調報告

熊井地区における里山づくり
と地域活性化の試み

報告者／NPO法人はとやま環境
フォーラム、木こりクラブ他

(休憩)

■記念講演

SDGs鳩山版=熊井学の創生
に向けて

講師・阿部治

■意見交換

<当日スケジュール>

10:00 会場設営協力者集合
展示パネル、写真、複製、ディスプレイなど搬入

12:00 お琴演奏者迎え
(昼食)

12:30 受付開始

13:00 第1部活動報告開始

環境フォーラム

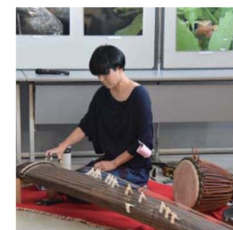
木こりクラブ

MTB友の会

(パネル) 生態系保護協会支部

(パネル) 荒川流域ネットワーク

14:40 琴演奏(20分)



▲地域連携コーディネーターのアーティスト小林みゆきさん

鳩山 SATOYAMA 写真展オープニング特別企画で、里山からインスパイアされたイメージを琴で演奏

15:00 休憩(10分)

15:10 第2部記念講演

阿部治校長講演(80分)

16:30 意見交換

17:00 終了

17:10 会場片付

17:30 撤収

ぜひご参加を！
設営運営協力も
よろしくお願いします

<直近の活動予定>

■10月29日(土) 下草刈り

下熊井地区(石場沼下)休耕地の下草刈り 午前9時現地集合 11時に終了
奥武蔵マウンテンバイク友の会協力。

参加者募集中

■11月3日(木・文化の日) 出店販売

はとやま祭参加 9時～15時 鳩山町中央公民館と北側駐車場 テント1張りに環境フォーラムの活動パネル展示、古書バザー、複製の展示。手伝い募集中

■11月5日(土) エコフェスタ比企

9時～15時 かわせみハウス前 熊井の森活動パネル展示 本バザー、手作りケーキ、花苗、有機野菜販売、小物販売ほか。手伝い募集中

活動報告①

■鳩山 SATOYAMA 写真展を開催

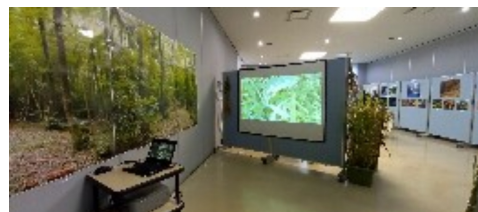


▲オープニング時に小峰孝雄町長が挨拶

10月8・9・10日の3日間、鳩山町ふれあいセンターで、「人と自然が織りなす里山の風景と生きものたち」をテーマにした写真展を開催しました。鳩山町町政施行40周年記念事業（交付金30万円）として実施。写真展来場者は延べ300人（記帳者約200人）。多くの人に里山の自然の価値を見直してもらう機会の提供になり、大成功でした。写真展カタログも作成予定。写真展実行委員の皆さん、3ヵ月間の準備と会場設営に奮闘、ご苦労さまでした。



▲熊井の森を再現した会場入り口のジオラマ 担当女性スタッフらの力作



▲生態系支部長小山さんからお借りしたロードキル動物の剥製



▲熊井の森写真学校受講者の作品 作品を見て写真学校の受講を申し込んできた人も



▲大人気だった上田恵介さん講演会 質問もたくさんあり



▲鳩山町の「昔と今」を写真で比較展示した人気コーナー



▲上田さんの指導で巣箱づくり 材料費がなんと1個2800円



▲写真展来場者 坂戸、川越など町外からや子供連れの家族も

活動報告②

■栗ひろい収穫体験（9月18日）

あいにくの雨降りでしたが、それでも、じゃらん経由申込者は初体験の栗拾いに満足。雨天時のイベント運営には工夫の必要性を実感。

■ちよっくま1周年出店（10月2日）

上熊井農産物直売所開設1周年記念イベントに出店参加。2日間、熊井の森の魅力ガイドの

チラシ渡しとPR活動。

■はと麦脱穀体験（10月2日）

残念ながら、じゃらん経由イベント参加申込みはなし。しかし脱穀時期は逃がせず、細井さん、今野さんらに連絡して脱穀作業完了。ご苦労さまでした。

■柿もぎ収穫体験（10月16日）

じゃらん経由の申込み1家族あり。NTの知人らに声掛けし、10人ほどで参加。9種類の柿のいっきょ食べ比べは好評。次回の目玉に。

■第4回熊井の森写真学校（10月22日）

新規参加申込者が4人も。今回は運営を上野さん、嵯峨さんにお願ひし、たまには違うところでと、農村公園で野外撮影。新しい始まりの予感あり。

■練馬ボーイスカウトが視察（10月22日）

キャンプ活動のフィールド候補視察に同行し熊井の森を加藤さんと案内。来年2月までに可否を協議。草刈り等のボランティア要員の期待ありで、今後注目。